



春日部市立桜川小学校

学校だより

6月号 令和2年6月1日発行

春日部市大倉496-1 Tel.746-6238 児童数647名(6/1現在)

桜川小HP <http://www.sakuragawa.av-center.kasukabe.saitama.jp>

学校教育目標

- 進んで学ぶ子(かしこく)
- 思いやりのある子(やさしく)
- 体をきたえよく働く子(たくましく)

地域と共に はぐくむ
やさしさと笑顔あふれる
活力ある学校

6月の生活目標

☆時計を見て行動しよう

臨時休業中、生活のリズムは崩れてませんか？学校生活のリズムに早く慣れましょう

学校再開にあたって

元気な桜っ子が学校に戻ってきました。3か月という長い臨時休業期間を様々な制約の中で過ごし、子供たちは大きなストレスを抱えているかもしれません。これからの学校生活もしばらくの間は3密や人との接触を避けるなど思うように活動できませんが、子供たちが、友達や先生と学校で学び遊べる喜びを味わいながら、徐々に生活のペースを戻していけるよう支援していきたいと思ひます。マスクの着用や流水・石鹸による手洗い、うがい、手指消毒、机や手すり・共同で使用する道具などの消毒、登校直後の健康チェック、換気、できうる限り人々との距離を取るこゝ、教職員のフェイスシールド着用など、学校でもウイルス感染防止のため、できる限りの対応をしまひります。ご家庭でも毎日の健康・体温チェックや健康観察カードの提出、マスクの着用、十分な睡眠や栄養バランスのよい食事など免疫力を高める生活習慣の定着など、様々な点でご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたしまひます。

さて、本校の学校教育目標は次のとおりです。

○進んで学ぶ子(かしこい子)

進んでチャレンジし、意欲的に取り組む子、先生や友達の話をしっかり聞き学ぶ子、目標を立て、その達成のために努力する子を育てます。

○思いやりのある子(やさしい子)

笑顔であいさつのできる子、友達の良さを見つけ、言葉で伝えることができる子、相手の立場や気持ちを理解し「ありがとう」や「ごめんなさい」が素直に言える子を育てます。

○体を鍛え、よく働く子(たくましい子)

目標をもって、毎日、力いっぱい運動できる子、失敗や困難にくじけず、最後までやり抜く子、人の役に立つことをうれしいと感じ、進んで働く子を育てます。

学校教育目標の具現化に向け、日々の学習指導や生活指導など様々な教育活動を丁寧、心を込めて行つてまひります。家庭・地域の皆様のお力添えをよろしくお願いいたしまひます。

本校における当面の教育活動ですが、メールやHP等でもお伝えしているとおり、全校児童をA、Bの2グループにわけての分散登校を2週間ほど行った後、6月15日から通常どおりの登校とする予定です。臨時休業により実施していない授業につきましては、夏休み中に行う授業及び6月から12月まで概ね月2回行う土曜授業、年間の余剰時数等により補つてまひります。臨時休業中に予習として取り組んだ家庭学習の内容も改めて授業で扱います。陸上大会や硬筆展、林間学校など中止が決まった行事もあります。また、今後、状況を踏まえ中止にせざるを得ない行事も出るかもしれません。学校生活に彩りを与える、子供たちが楽しみにしている活動が行えないことはとても残念ですが、子供たちが学ぶ楽しさを感じながらめあてをもって取り組み、張りのある学校生活が送れるよう支援してまひります。

(校長 加藤 大二)

臨時休業中の取り組みへの協力に感謝します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言下においても子供たちの居場所や学習の場の確保をできるだけ行おうと、子供たちの一時預かりや課題の引き渡しを行いました。保護者の皆様、桜っ子の皆さん、ご協力ありがとうございました。



保護者による課題引き取り



一時預かりの様子

感染症拡大防止策は、引き続き行います。

6/12まで分散登校による感染症拡大防止策を取りますが、全員登校が始まる6/15～も、しばらくの間、以下のような教育活動は控えたり、特に配慮したりします。本来の教育活動ができる日を待ち望んでいます。

- ・朝マラソンは行いません。
- ・遊具の使用は禁止します。
- ・個人の教材や教具を使用し、友達との貸し借りはしません。また、器具を使う学習においても共用を避けることを前提に学習内容を制限します。
- ・できる限り話し合う活動を控えて学習します。
- ・理科や家庭科における児童同士が近距離で行う作業を控えます。(1学期の調理実習は行いません)
- ・体育時間、マスクは外してもよいです。(授業後には着用する)
- ・体育時の児童同士が長時間密集する運動や頻りに組み合ったり接触したりする運動を控えます。
- ・音楽科での歌唱ではハミングを原則とします。また、リコーダーや鍵盤ハーモニカ等は運指の練習を原則とします。

各学年に応じて指導方法を検討して感染症防止に努めます。